



▲航空自衛隊経ヶ岬レーダー基地



▲経ヶ岬米軍Xバンドレーダー基地



▲海上自衛隊舞鶴基地



▲舞鶴「US-Only Area」米軍ミサイル倉庫

自民党は、何としても9条を改悪し、米軍指揮下での軍事大国をめざしています。今は、平和な日常を守る「瀬戸際」にあるかもしれません。ごいっしょに考えましょう。憲法前文で「日本国民は、恒久の平和を念願し・・・平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。」と争いごとは武力ではなく、話し合い・外交で決着すると決意したのです。ところが、自公政権は外交を軽んじ、軍事力増強一辺倒です。どこをめざしているのでしょうか。何をもちたすのでしょうか。京都平和委員会理事長の片岡さんのお話を聞きましょう。

## 講演会

# 「わが身に迫っている“戦争” —「安保3文書」「日米首脳会談」「2+2」「拡大抑止協議—」

講師：片岡明さん（京都平和委員会理事長）

9月21日(土) 13:30~16:00

会場：柴の里自治会館 1階ホール



※講演終了後、「長七・九条の会」定期総会を開催します。ここにもご出席ください。

主催：長七・九条の会（深田：953-3320）



▲陸上自衛隊福知山駐屯地



▲陸上自衛隊桂駐屯地



▲陸上自衛隊宇治駐屯地



▲陸上自衛隊大久保駐屯地



▲陸上自衛隊祝園分屯地(弾薬庫)

※上記自衛隊写真は、すべてインターネットからの転載です。